

日本共産党えんど久子市議くり返し質問

近鉄跡地どう活かすか

8年間計画すすまず

猿渡（えんど）久子市議は、3月17日の市議会一般質問で、近鉄デパート跡地について質問。

えんど市議は2008年12月の新聞記事を示して質問。「『どうなる？旧近鉄跡地の複合マンション計画』と報じているが、2006年に建設計画が打ち出され8年も経過している。私は『別府市にとって駅前の重要な場所であり市が購入して活かすことを考えるべき。内部協議をしっかりとすべき』とくり返し求めてきた。昨年7月に金融団が競売を申し立てているが、市として情報収集し、しっかり対応を」とえんど市議。

市の計画はなし

企画部長は「最重要拠点という位置づけは議員と同じ認識」としつつも「市としての具体的計画はない。民間に任せる方がよいのでは」と答弁。

えんど市議は「私はくり返し内部協議するように求めてきたのに」と返しました。市としてのしっかりした方針がないことは大変残念です。

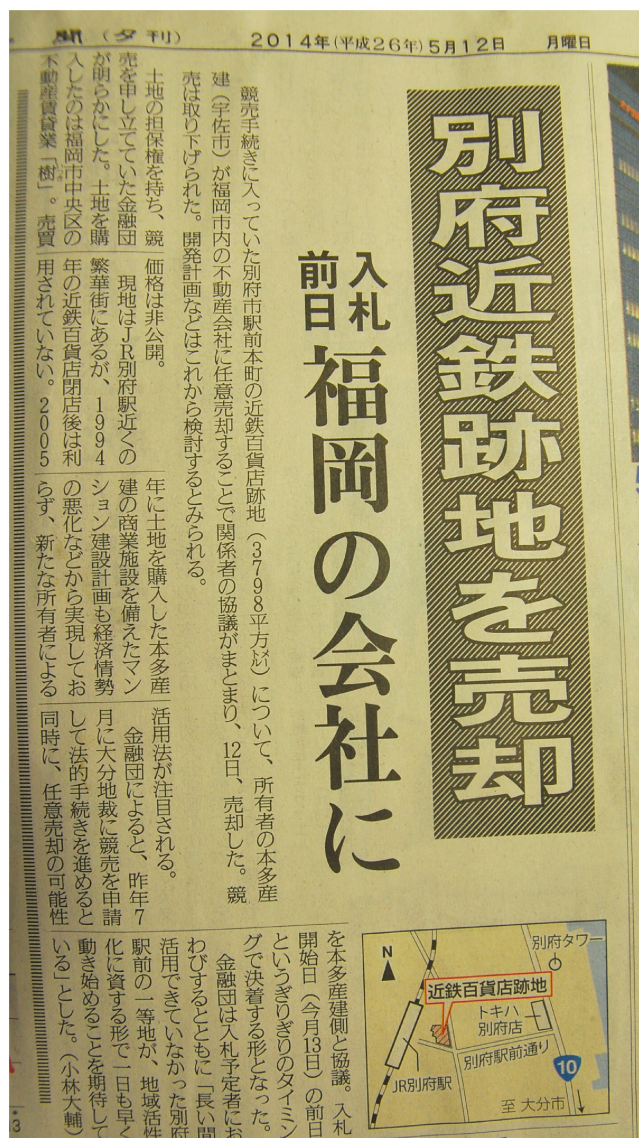
不動産会社に売却

その後、所有者の本多産建が福岡市内の不動産賃貸業「樹（いつき）」に

入札前日の5月12日に任意売却したと報じられました。

別府市議会主催の「市民と議会との対話集会」でも「別府にふさわしい中心市街地活性化に役立つものにしてもらいたい」という意見が出されました。

みなさんのご意見をお寄せください。



別府市議会HPで本会議の録画をご覧ください。日本共産党別府市議団やえんど久子のHPもご覧下さい。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
Tel.0977-22-6576

No.603
2014.5.14.

TEL・FAX 平野文活21-6749・えんど久子25-7630

えんど久子市議 3月市議会一般質問で求める

別府の歴史もっとPRを



猿渡（えんど）久子市議は3月市議会一般質問で、「近鉄跡地に温泉文化資料館がほしいという声がある。別府八湯の全体像がわかり、別府の温泉の歴史がわかるようなものがある」といっている。

別府の温泉は8世紀から

別府の温泉は8世紀の『豊後風土記』に赤湯泉（あかゆのいずみ）玖倍理湯（くべりゆのい）が登場するように、非常に歴史が古い。大友宗麟が浜脇で入湯していた時に二階崩れの変が起きたと別府市史にあるが、このような歴史をもっとPRすべきではないか」と提案しました。

えんど久子市議
も参加

バリアフリーをチェック

5月10日バリアフリー探検隊のバリアフリーチェックにえんど久子市議も参加。点字ブロックの上に街路樹のツツジが伸びていて点字ブロックが使えない、橋と道路の段差部分が車椅子などにとっては危険などの箇所をチェックしました。今後、みなさんと一緒に改善を求めていきます。

